

大会日程と会場一覧

* 事前登録者数により教室が変更されることがあります

【7月13日(土)】

□自由論題I、大学院生交流会、理事懇談会、共通論題I、シンポジウム、情報交換会

★同時開催：「ドナルド・キーン蔵書特別展」於：東洋大学図書館ロビー（2号館1階）

時間	プログラム		場所
09:30～	受付		6号館 1階
10:00 ～ 12:00	自由論題A 関係性と アイデンティティ 飯笹佐代子 (青山学院大学)	日本仏教の<始原>としての古代—明治初期の宗教政策における 度牒・僧綱制再興の議論をめぐって— 亀山光明(プリンストン大学博士課程) 「ポルトガルらしさ」とステレオタイプへの挑戦：1930年代ポルト ガルにおける2つの公式文化事業をめぐって 李悦(東北大学法学研究科博士課程後期課程) 中国語教育と国家シンボル—国民党下台湾における対外文化政策 — 菅野 敦志(共立女子大学国際学部教授) ものづくりにみる樹木と人—フィンランドの手工芸「ククサ」を 題材に— 田中佑実(北海道大学助教)	6215
10:00 ～ 12:00	自由論題B 韓国／朝鮮を めぐる歴史と表象 趙貴花 (名古屋商科大 学)	戦間期のINGOにおける朝鮮グループの活動—金活蘭書簡を中心 に— 高光佳絵(千葉大学大学院国際学術研究院教授) 美学への探求：1960年代における朝鮮半島の絵画作品 劉國強(明治大学大学院教養デザイン研究科博士後期課程) 茨木のり子の隣国観の生成—朝鮮半島と日本の文化関係を背景と した茨木の詩にある表象性を巡って— 齋藤絢(名古屋外国語大学) 韓国ドラマから韓流ドラマへ—日本におけるテレビドラマ領域の 韓流受容のアイデンティティ変遷— 石俊彦(東北大学大学院国際文化研究科博士後期課程)	6318
	自由論題C 文化／言語の 解釈と変容 目黒志帆美 (東北大学)	個人の精神における異文化の統合—堀辰雄の折口信夫、マルセ ル・ブルースト受容に反映する二元論の超克— 高橋梓(近畿大学法学部准教授) 「肌色」の意味と国際文化学 増淵佑亮(常磐大学総合政策学部 助教／東北大学大学院国際文 化研究科博士後期課程) 仏教語彙の日本古典文学データ資料による意味変化—二字漢語を 中心に— 郭桐琳(龍谷大学大学院国際学研究科博士後期課程単位取得)	6319

		ペルシャ語からダリー語へ：アフガニスタンの言語と文化・試論 若林一平（文教大学名誉教授・NPO法人 イーグルアフガン復興協会社員）	
12:00 ～ 13:30	参加者昼食（6211、6号館食堂他大学内飲食施設、近隣飲食店） 大学院生交流会（会場：6219） 理事懇談会（会場：スカイホール 2号館16階）		
13:30 ～ 15:30	共通論題① 〈あの世〉の 国際文化学 代表・司会： 吉岡剛彦（佐賀大学）	吉岡剛彦（佐賀大学教授） 土屋明広（金沢大学准教授） 宮地歌織（静岡大学特任助教） 木原誠（佐賀大学教授）	6215
13:30 ～ 15:30	共通論題② 多文化共生と 国民統合 代表・司会：川崎賢一（駒澤大学／同志社大学）	坂口可奈（北海商科大学講師） 南田朱美（静岡文化芸術大学講師） 市岡卓（流通経済大学教授） コメンテーター：平島（奥村）みさ（東洋大学教授）	6318
13:30 ～ 15:30	共通論題③ 人の移動と 国際文化 代表・司会： 加藤恵美（帝京大学）	加藤恵美（帝京大学准教授） 上地聡子（明海大学講師） 土谷岳史（高崎経済大学准教授） 稲木徹（韶関学院講師） コメンテーター：斎川貴嗣（高崎経済大学准教授）	6319
15:30～ 15:40	移動		
15:40 ～ 17:40	【学長挨拶】矢口悦子 東洋大学学長（録画） 【シンポジウム】「地域における国際文化と大学①ー移民、難民、多文化共生ー」 村上一基（東洋大学社会学部准教授）、齊藤尚文（元中京大学現代社会学部教授）、 小川玲子（千葉大学大学院社会科学研究院教授）、 司会・ディスカッサント：高橋典史（東洋大学社会学部教授）		125 記念ホール（8号館 7階）
17:40～ 18:00	移動		
18:00 ～ 20:00	情報交換会（スカイホール 2号館16階）		スカイホール

【7月14日（日）】

□自由論題II、総会その他、フォーラム、開催校企画、共通論題II

★同時開催：「ドナルド・キーン蔵書特別展」於：東洋大学図書館ロビー（2号館1階）

時間	プログラム		場所
09:00～	受付		6号館1階
09:30～ 11:30	自由論題D 領土／紛争／ 平和と文化 井上浩子 (大東文化大学)	中国の南シナ海政策を推し進める地方政府 吉川純恵（専修大学法学部准教授）	6214
		インドネシアのテロ組織の回復力—JIの戦術転換についての考察—大形利之（東海大学国際文化学部教授）	
		領土権の正当化理論における文化の再定位—マーガレット・ムーアの領土論の批判的検討を通して— 小野藍（九州大学大学院地球社会統合科学府博士後期課程）	
		平和構築における文化の位置づけの検討—紛争後を生きる人々を構成するものとしての文化— 永田理乃（九州大学大学院地球社会統合科学府博士後期課程）	
09:30～ 11:30	自由論題E メディア・ ジェンダー・ フェミニズム 吉岡剛彦 (佐賀大学)	「女性参政権」をめぐる言説形成とその展開：The Review of Reviewsとアメリカ諸紙の風刺画分析を通じた検討（仮題） 深松亮太（常磐大学人間科学部准教授）	6215
		「男性的なるものの敗北」のフェミニズム的評価 島崎藤村『若菜集』と土井晩翠『天地有情』の「藤晩時代」にみる文学と社会思想の交錯 相原征代（北陸大学国際コミュニケーション学部准教授）	
		『ちゃお』世代のおしゃれ観—マンガ雑誌による若年女性の行動規範の形成— 佐坂夏季（龍谷大学国際学研究科修士課程）	
09:30～ 11:30	自由論題F 地域と個人にみる 受容／抵抗／ 交流 桐谷多恵子 (多摩大学)	A.M.ナイル：インド独立運動史における草分け的存在 シュディプト・ダス（ビッシュョ・バロティ大学助教授／日本学術振興会 PD 特別研究員、東京外国語大学）	6216
		鉄道反対論から見る地域社会の伝統文化 閻秋君（仙台高等専門学校特命助教）	
		1980年代における非核自治体宣言の伝播と高揚 大和裕美子（九州共立大学准教授）	
		「歩く」ことを契機とした文化交流をめぐる基礎的研究 斉藤理（山口県立大学国際文化学部教授）	
11:30～ 13:00	ランチセッション 総会 第13回平野健一郎賞表彰式 ICCO資格認定報告		6211
13:00～ 14:00	フォーラム：学会20周年記念事業		6211

14:00～ 15:00	【開催校企画】 「地域における国際文化と大学②ー内なる国際文化教育ー ドナルド・キーン氏蔵書整理プロジェクトの成果と意義」 石田仁志（東洋大学文学部教授）	6211	
15:00～ 17:00	共通論題④ 思想家としての 鶴見和子ー 中国、環境、女性 代表・司会：松居 竜五（龍谷大学）	朱琳（仙台高等専門学校助教） 森田系太郎（立教大学兼任講師／研究員） 加古陽治（東京新聞記者） コメンテーター：馬場孝（静岡文化芸術大学名誉教授）、 田村義也（南方熊楠顕彰会常任理事）	6212
	共通論題⑤ エラスムス像と 貨狄様「未知と の出会い」が生 み出したグロー バル文化交流 代表：芝崎厚士 （駒澤大学）	芝崎厚士（駒澤大学教授） 森良和（元玉川大学教授） 道山秀樹（エラスムス像研究会代表） 司会：大山貴稔（九州工業大学准教授） コメンテーター：高光佳絵（千葉大学教授）、 大和裕美子（九州共立大学准教授）	6214
	共通論題⑥ 「文化外交官」柳 澤健の戦前・戦 中・戦後:世界を つないだカタリ ストの国際文化 学的考察 代表：湯浅拓也 （大阪産業大学）	稲賀繁美（京都精華大学教授） 湯浅拓也（大阪産業大学講師） 酒井健太郎（昭和音楽大学准教授） 司会：中村信之（神田外語大学講師） コメンテーター：山本尚史（筑紫女学園大学講師）、 渡辺かよ子（愛知淑徳大学教授）	6215
	共通論題⑦ 文化としての 「過去の伝承」ー その条件、課題、 そして意義ー 代表：藤田賀久 （多摩大学）	飯森明子（桜美林大学非常勤講師） 松井真之介（宮崎大学多言語多文化教育研究センター准教授） 小川輝光（神奈川学園中高教諭） 藤田賀久（多摩大学グローバルスタディーズ学部非常勤講師） コメンテーター：高橋梓（近畿大学准教授）	6216